

ぐんま広報

県対人口 : 1,959,673人
前月 : -138人
男 : 967,859人
女 : 991,814人
世帯数 : 789,042世帯
(県移動人口調査:平成29年6月1日現在)

No.339
2017 8

発行：群馬県広報課 〒371-8570 前橋市大手町1-1-1 ☎ 027-226-2162 FAX 027-243-3600
県ホームページ <http://www.pref.gunma.jp/>



ググっとぐんま観光キャンペーン
2017.7/1▶9/30

県内のイベント情報をお知らせしています。
「ググっとぐんま公式サイト」(ググっとぐんま観光宣伝推進協議会ホームページ)
<http://gunma-dc.net/>



保渡田八幡塚古墳 (高崎市)



観音山古墳 (高崎市) 出土の埴輪「三人童女」(文化庁蔵)



上空から見た保渡田八幡塚古墳



観音山古墳の玄室の中の様子

特集

東国文化の中心地 「古墳大国ぐんま」に迫る

古墳時代、群馬は東日本最大の古墳大国でした。これまでに県内で発見された古墳は、全国屈指の数や大きさを誇ります。群馬では、なぜたくさんの古墳が造られたのでしょうか。

東国をリードした「上毛野国」

古墳時代から平安時代にかけて、現在の関東地方で栄えた文化を「東国文化」といいます。群馬県は古墳時代には「上毛野国」と呼ばれ、豊富な資源や、朝鮮半島から伝わった最先端の文化・技術を持ち、東国文化の中心地として繁栄していました。

当時の日本は、奈良・大阪などの畿内地域が政治・経済・文化の中心でした。この地域を治めるヤマト王権は、東国と良好な関係を維持したいと考えていたため、経済・文化的に東国をリードする「上毛野国」を重視していました。

県内には、ヤマト王権とのつながりを示す大型の前方後円墳や豪華な副葬品など、歴史的な遺産が数多く残っています。

古墳に見るヤマト王権との関係

平成24年から5年をかけて県が実施した古墳総合調査により、県内に1万3249基の古墳の存在が確認されました。このことから、群馬は東日本最大の古墳大国であることが分かります。

古墳はおよそ3世紀後半から7世紀にかけて造られた、地域の有力者などを葬る墳墓のことで、古墳の築造時期により、その形や大きさなどが変遷しています。

群馬には、全長210メートルと東日本最大の規模を誇る天神山古墳(太田市)をはじめ、大型の古墳が多数あります。全長200メートル以上の前方後円墳は、西日本では京都、大阪、奈良、岡山、東日本では群馬にしかありません。また天神山古墳は、ヤマ



東日本最大の天神山古墳

ト王権の大王の古墳と同じ設計図を使っていたと推定されています。このことから、当時、上毛野国とヤマト王権が密接につながっていたことがうかがえます。

中央集権を強力に進めるヤマト王権の意向もあり、7世紀に入ると前方後円墳は造られなくなりましたが、方墳や円墳などは造り続けられました。また仏教思想が浸透するにつれ、権威の象徴は古墳造りから寺院建築に移っていきました。

「東国文化」に触れる

群馬には、古墳時代などの歴史文化遺産が数多くあります。7月15日にランドオープンした県立歴史博物館では、これらについて詳しく学ぶことができます。「東国古墳文化展示室」では、観音山古墳(高崎市)から出土した埴輪や豪華な金銅製馬具など、国の重要文化財275点を展示しています。



「東国古墳文化展示室」を案内する右島和夫館長

古墳時代に栄えた東国文化について、詳しく紹介します。

群馬の古墳に行ってみよう!

観音山古墳 (高崎市) 6世紀後半

最先端の技術で造られた前方後円墳
古墳時代後期に造られた観音山古墳は全長97㍍、横穴式石室は全長約12㍍と大型であり、当時の技術の粋を集めた構造物と言えます。

天井石には最大22㍍の巨大な牛伏砂岩が使用されていて、この高度な石室構築・巨石運搬技術は、最先端の技術を持つ畿内地域からもたらされたと考えられます。

発見された豪華な副葬品の数々



観音山古墳からは、金銅製心葉形透彫杏葉(写真右)、銅製水瓶(写真左)、獣帯鏡(写真下)など、豪華な副葬品が多数発見されました。これらはヤマト王権下で製作されたものか、



ヤマト王権が外交を行う中で東アジアの国から入手したものと推定されます。

このことから観音山古墳の主はヤマト王権とつながりの深い、国際性豊かな人物であったと考えられます。

「黄泉の国」思想

当時の人々は、朝鮮半島から伝わった死生観により、死者を納める場として横穴式石室を造り、死後の世界「黄泉の国」を表現しました。



石室の中の様子

保渡田古墳群 (高崎市)

古墳本来の姿を再現

保渡田古墳群は、井出二子山古墳、保渡田八幡塚古墳、保渡田薬師塚古墳の3基から成ります。それぞれが全長100㍍前後の大型前方後円墳です。そのうち保渡田八幡塚古墳は平成11年度に整備され、大型前方後円墳の復元例として全国的に広く知られています。



古墳の内堀にある「中島」

井出二子山古墳と保渡田八幡塚古墳の内堀の中には「中島」と呼ばれる直径18㍍ほどの小型の円墳のような円形施設が四つずつあります。祭祀に関連した出土品が数十点見つかった島もあり、儀式の舞台として使われていたという説が有力です。

5世紀後半〜6世紀初め

体以上の人物・動物埴輪が並ぶ姿は圧巻です。

「中島」は祭祀の舞台?

井出二子山古墳と保渡田八幡塚古墳の内堀の中には「中島」と呼ばれる直径18㍍ほどの小型の円墳のような円形施設が四つずつあります。

古代東国における群馬の繁栄



県立歴史博物館教育普及係 係長 深澤敦仁さん

半島からもたらされた馬文化

「古墳時代の文化や技術は、現在の群馬の成り立ちに大きく影響を及ぼしています。」

5世紀に朝鮮半島から「上毛野国」に伝わった馬は、軍事・農耕などの手段としてとても貴重でした。また畿内地域と東国を結ぶ内陸交通の手段としても重視されていました。

馬の生産に適した地形や土壌を備えた「上毛野国」は、古墳時代における国内有数の馬の生産地でした。また畿内から東国への入り口に当たる交通の要衝でもありました。

古墳は地域のシンボル

「群馬にある多数の大型前方後円墳はヤマト王権との密接な関係を示すもので、その関係を支えた有力な豪族が県内各地にたくさんいたことを物語っています。」

豊かな経済力と技術力を持った豪族は多くの人を養うことの対価として、古墳を造り続けるために必要な膨大な労働力を得ていました。農閑期になると農民は古墳造りに携わり、親子代々にわたることもありました。古墳は有力な豪族の墓であると同時に、古墳造りに携わった人が誇れる地域のシンボルでもあったのです。

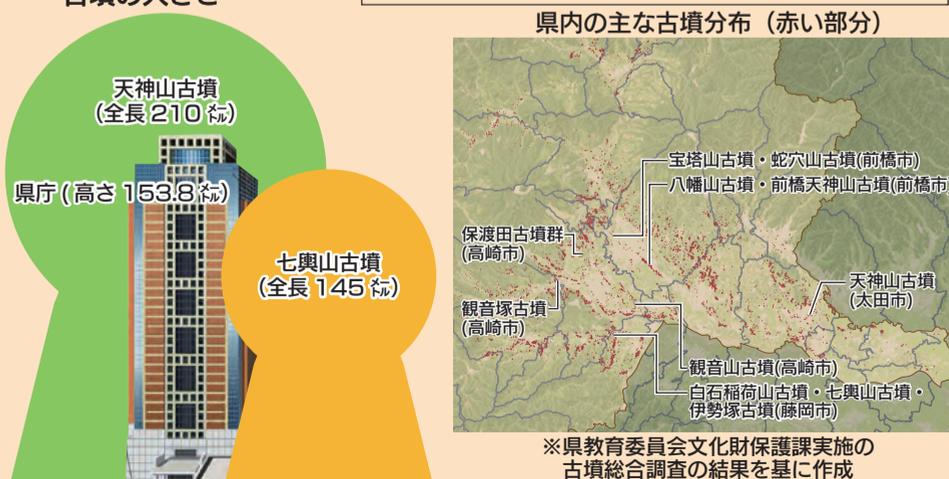
ご存じですか? ~「東国文化」基礎知識~

出典：県教育委員会文化財保護課「くま古墳探訪」

飛鳥時代 7世紀	6世紀	5世紀	古墳時代 4世紀
宝塔山古墳 (前橋市総社町)	観音山古墳 (高崎市綿貫町)	天神山古墳 (太田市内ヶ島町)	八幡山古墳 (前橋市朝倉町)
蛇穴山古墳 (前橋市総社町)	伊勢塚古墳 (藤岡市上落合)	保渡田古墳群 (高崎市保渡田町井出町)	前橋天神山古墳 (前橋市広瀬町)
	七輿山古墳 (藤岡市上落合)	白石稲荷山古墳 (藤岡市白石)	白石稲荷山古墳 (藤岡市白石)

※古墳名については国および県の指定名称

古墳の大きさ: 方墳 (□), 円墳 (○) (もしくは多角形墳), 前方後円墳 (◐), 前方後方墳 (◑)



県内の遺跡から貴重な○○が続々発見!

古墳時代後期(6世紀)の群馬では、2度にわたって榛名山が大噴火しました。

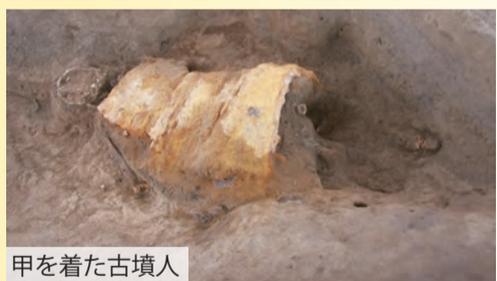
6世紀初めの1度目の噴火では、発生した火砕流で村人や馬が被災し、村全体が火山灰に覆われたことで当時の様子がそのまま保存されました。

近年、金井東裏遺跡や金井下新田遺跡(いずれも渋川市)から、当時の被災の様子が見られる大発見がありました。

最新情報 首飾りをした古墳人

29年5月に、金井下新田遺跡で勾玉などの首飾りをした古代人や平地建物、鍛冶遺構などの発見が相次ぎ、現在も調査が続いています。

墓以外の場所から首飾りをした人の骨が発見されるのは、全国的にも珍しく、貴重な発見です。



甲を着た古墳人

甲を着た古墳人

24年11月、金井東裏遺跡から甲を着た人の骨が発見され、大きな話題になりました。

子馬の骨の発見

28年11月には、隣接する金井下新田遺跡から子馬の骨や古代人の歯が発見されました。遺跡周辺で馬の生産や飼育が行われていたことを証明する大発見となりました。



インフォメーション INFORMATION

県ホームページ
<http://www.pref.gunma.jp/>

問い合わせの際は、番号を間違えないようにお願いします

問 は問い合わせ先、相 は相談先、申 は申込先、HP はホームページです

* 印の施設では、障害者手帳などをお持ちの方とその介護者(1人)は無料です。証明できるものをお持ちください

夏休み中の事故を防ぎましょう

夏祭り・花火大会などにおける雑踏の事故防止について

夏は各地で夏祭りや花火大会などの行事が多く開催され、また行楽地やレジャー施設などへの多数の人出が見込まれます。

混雑する場所では、将棋倒しなどの事故や迷い子、落とし物、もめ事などが発生する恐れがあります。

一人一人が注意し、事故や事件に遭わないようにしましょう。

県警察では主催者などの関係者と連携して、人命の安全確保に努めています。ご協力をお願いします。

問 県警察本部地域課
(☎027-243-0110内線3564
FAX 027-243-2033)



子どもの交通事故防止について

保護者の注意点

- ・子どもが出掛けるときには「車に気を付けて」などと一声掛ける
- ・子どもが乗っている自転車のブレーキやライト、タイヤなどを定期的に確認し、整備する
- ・子どもを車に乗せるときは、チャイルドシートやシートベルトを必ず着用させる

車を運転する人の注意点

歩いていたり、自転車に乗っていたりする子どもの横を通過するときは、車の速度を落として間隔を十分に取るなど、思いやりのある運転をする

問 県警察本部交通企画課
(☎027-243-0110内線5042 FAX 027-224-6655)

愛の血液助け合い運動

全ての血液製剤を国内の献血により確保する体制の確立を目指して、8月31日まで「愛の血液助け合い運動」を実施しています。夏は、暑さなどのために献血者が減少しがちです。ぜひ献血にご協力ください。

対象 16歳から69歳までの体重が男性45kg以上、女性40kg以上の人
※成分献血は18歳から
※65歳以上の方は、60歳から64歳までに献血経験のある人

受付窓口・時間

- ・受付窓口 献血ルーム前橋ハートランド(前橋市南町)、高崎献血ルーム Harmony(高崎市八島町)、太田献血ルーム(太田市飯塚町)
- ・受付時間 午前10時～午後1時、2時～5時30分
- ※12月31日、1月1日を除く
- ※その他、移動採血車が県内を巡回します

その他 献血受付時には、身分証明書などの提示をお願いします

問 県赤十字血液センター(☎027-224-2118 FAX 027-221-4490)、
県庁業務課(☎027-226-2662 FAX 027-223-7872)



女性健康支援センターをご利用ください

県は、助産師による女性の健康に関する電話相談窓口を設置しています。思春期に増える体の変化や悩み、妊娠や出産、育児に関する相談の他、婦人科疾患や更年期障害などの相談に応じています。気軽にご利用ください。

相談日 月～土曜日

※祝日を除く

時間 午後1時～4時

対象 思春期から更年期までの女性

費用 無料

※通話料は相談者の負担になります

相談方法 電話

相 女性健康支援センター
(相談専用電話番号0276-37-5660)

問 県庁児童福祉課(☎027-226-2606 FAX 027-223-6526)



上州あがつま ぐんまちゃんの 思い出めぐりスタンプラリー

期間 10月31日(火)まで

会場 吾妻郡内6町村(中之条町、長野原町、嬬恋村、草津町、高山村、東吾妻町)の観光施設など

内容 「ぐんまちゃん」の絵日記をヒントに、「ぐんまちゃん」が吾妻郡内の町村の公認キャラクターたちと一緒に隠したタイムカプセルを見つけます。

タイムカプセルの中にあるスタンプを集めて発見報告所などに持参すると、参加賞がもらえます。またスタンプを集めて応募すると、抽選で賞品が当たります

費用 無料 **応募期限** 12月15日(金)

応募方法 所定の応募用紙

応募用紙配布場所 吾妻郡内の町村役場・観光協会、県内の「道の駅」、JR高崎駅、県庁県民センター、県行政県税事務所など

問 県吾妻行政県税事務所(☎0279-75-3301 FAX 0279-75-3551)



群馬の山旅

ぐんま県境稜線トレイル(仮称)を歩こう!

谷川エリアをはじめとした各エリアの県境稜線トレイルなどと、麓の温泉地や観光地、お薦めのグルメなど周遊観光を楽しんでもらうためのガイドブックを作成しました。

ぜひご覧ください。

内容 稜線トレイルエリア(谷川エリア、三国峠エリア、野反湖・横手山エリア、草津・万座エリア、バラキ・鹿沢エリア)の紹介など

規格 A4判 20頁 フルカラー

配布場所 市役所・町村役場、ぐんま総合情報センター「ぐんまちゃん家」(東京都中央区銀座)など
※「ググっとぐんま公式サイト」(<http://gunma-dc.net/>)からもご覧になれます

問 県庁観光物産課
(☎027-226-3385 FAX 027-223-1197)



お知らせ

小児慢性特定疾病医療給付の更新申請

小児慢性特定疾病医療給付の承認期間が9月30日(土)で満了します。現在受給している、引き続き医療給付を希望する人は、更新申請をしてください。

対象 小児慢性特定疾病医療給付を受給している20歳未満の児童など
※対象者には、6月に更新申請の案内を送付しました

申請期限 8月31日(木)

申請方法 所定の申請用紙

※更新申請の案内に同封されています
その他 経過措置の終了(12月31日(日))に伴い、自己負担上限月額が変更になる場合があります。詳しくは更新申請の案内をご覧ください

問 県庁保健予防課(☎027・226・2612 FAX027・223・7950)、県保健福祉事務所、前

橋市保健所(☎027・220・5785 FAX027・223・8856)、高崎市保健所(☎027・381・6112 FAX027・381・6125)

8月は個人の事業税の第1期分の納期です

個人の事業税は 県内に事務所・事業所を持ち、事業を行う個人に課税される県税です

税額 事業の総収入から、必要経費・事業主控除(年額290万円)などの各種控除額を差し引いた課税所得金額に「別表」に掲げる事業種別の税率を掛けたもの

納期限 8月31日(木)

納税場所 県内の金融機関、郵便局、県庁税務事務所、コンビニエンスストア、「Pay-easy」対応のインターネットバンキング・モバイルバンキング・現金自動預払機(ATM)

※詳しくは、納税通知書または県ホームページ(<http://www.pref.gunma.jp/>)

知事コラム

国体開催に向けて

かねて文部科学省(スポーツ庁)と日本体育協会あてに開催を要望していた、平成40年の国民体育大会の開催について、7月に日本体育協会から内々定がありました。冬季大会を除く本大会の本県開催は、昭和58年の「あかぎ国体」以来、45年ぶりとなります。

国体の開催は、県民スポーツの振興はもとより、全国から本県を訪れる選手や関係者に本県の魅力を発信できる絶好の機会となります。また次代を担う子どもたちをはじめ、多くの県民に夢や希望を与え、群馬の明るい未来創生につながるものと確信しています。



今年5月に、鈴木大地スポーツ庁長官に国体開催の要望書を提出する大澤正明知事(左)

前回の「あかぎ国体」と同様に、県民総参加で国体を盛り上げていくためにも、準備委員会を中心に、県民や市町村、関係団体と一丸となつて、しっかりと準備を進めていきます。

a.jp/04a4310043.html をご覧ください

口座振替納税は

・8月31日が引き落とし日になりますので、預金残高を前日までに必ず確認してください

・9月29日(金)までに申し込むと、第2期分(11月)の納税から利用できます

問 県庁税務課(☎027・226・2196 FAX027・221・8096)、県庁税務事務所

【別表】個人の事業税の税額

区分	事業の種類	納める額
第1種事業	物品販売業、不動産貸付業、製造業、駐車場業、請負業、飲食店業、その他一般の営業	課税所得金額×5/100
第2種事業	畜産業、水産業、薪炭製造業	課税所得金額×4/100
第3種事業	医業、弁護士業、コンサルタント業、理容業、美容業、その他の自由業	課税所得金額×5/100
	マッサージ、あん摩、はり、きゅうなどの業	課税所得金額×3/100

「シニア就業支援センター」が前橋から高崎へ移転しました

開所日 月々土曜日

※祝日を除く

時間 午前9時〜午後6時

所在地 高崎市旭町(ジヨブカフェぐんま内)

内容

- ・中高年齢者の再就職のための相談(就職先の選び方や履歴書の書き方、適性診断、面接対策など)
- ・求人情報の提供、職業紹介
- ・企業などで知識・経験を持つ中高

年齢者の人材データの登録や活用

・就農、起業、地域活動、生涯学習、年金など生活設計の情報提供や専門機関への案内

費用 無料
申し込み方法 電話

申 シニア就業支援センター(☎027・381・8872)

その他 前橋サテライト(前橋市新前橋町 県社会福祉総合センター内)でも出張相談を実施します。詳しくはお問い合わせください

問 県庁労働政策課(☎027・226・3407 FAX027・223・7566)

「利用くだそい」環境に優しい「浄化槽エコ補助金」

家庭の排水は 下水道で処理する方法と、下水道が無い地域では、家庭の浄化槽で処理する方法があります

浄化槽には、トイレの排水だけを処理する単独処理浄化槽と、風呂や台所の排水も併せて処理する合併処理浄化槽があります。

単独処理浄化槽では、風呂や台所の排水がそのまま川へ流れるため、川の汚れの原因になります

「浄化槽エコ補助金」とは、単独処理浄化槽や浄化槽の普及前から使用されているくみ取り槽から、合併処理浄化槽への切り替えを支援するものです。

29年度に限り受けられる「浄化槽エコ補助金」には限りがありますので、早めに申請してください

対象 浄化槽設置補助金を交付している市町村内に浄化槽を設置する人

※市町村により対象地域が異なりますので、詳しくはお問い合わせください

補助額 10万円

募集

「わが家のおつきりこみコンテスト」作品

対象 県内に在住または在学する小学生

内容 各家庭で食べられている「おつきりこみ」のレシピとエピソード

募集規定
 ・原則として県産の食材を使用(だしなどを除く)
 ・麺は手打ち
 ・製麺使用の場合は審査対象外
 ・調理時間は60分以内
 ・食材費は応募者負担

※詳しくは、応募用紙または県ホームページ(http://www.pref.gunma.jp/07/b21g_00042.html)をご覧ください

賞 最優秀賞、優秀賞、奨励賞
※賞状、副賞を贈呈します

応募期限 9月15日(金)

応募方法 所定の応募用紙
応募用紙配布場所 県庁県民センター、県庁税務事務所、「県おつきりこみプロジェクト」参加店舗

※県ホームページ(前記)からも入手できます

その他
 ・1次審査(書類審査)の通過作品は、11月5日(日)に前橋プラザ元氣21(前橋市本町)で2次審査(実技審査)を実施します。本人、家族、親族など2〜4人で1組になり、一緒に調理してもらいます

・入賞したレシピの著作権は県に帰属し、印刷物やクックパッド「ぐんまちゃん」のキッチン」ホームページ(<https://cookpad.com/kitchen/12996775>)などに使用する場合があります

・「県おつきりこみプロジェクト」参加店舗が、入賞したレシピをアレンジして販売する場合があります

問 県庁広報課(☎027・897・2695 FAX027・243・3600)



昨年度の最優秀作品

「グッドデザインぐんま」商品

この事業は、県内で製造または販売されている商品の中から、デザインの優れたものを「グッドデザインぐんま」商品として選び、その商品を推奨・宣伝することで、県内企業のデザイン開発を振興するものです

選定商品になると 選定商品カタログや県ホームページに掲載する他、グッドデザインぐんま商品展示会で展示します。また「グッドデザインぐんま」のシンボルマークを使用することが出来ます

対象 県内でデザインされ、県内で製造または販売されている商品

応募資格 対象商品の製造事業者、販売事業者

※販売事業者が応募する場合は、製造事業者の承認を得てください

選定方法・発表 グッドデザインぐんま推進委員会が現品を審査します。結果は書面で連絡します

結果は書面で連絡します

賞 大賞、優秀賞など
 応募期限 9月29日(金)
 応募方法 所定の応募用紙
 応募用紙配布場所・問 県庁工業振
 興課 (☎027・226・3352
 ☎027・221・3191)
 ※応募用紙は、県ホームページ
 (<http://www.pref.gunma.jp/06/g1610008.html>) から入手できます



昨年度の大賞作品

試験

県職員採用Ⅲ類試験、選考 考查

第1次試験日 9月24日(日)
 第1次試験合格発表日 10月6日(金)
 第2次試験日 10月中旬～11月上旬
 最終合格発表日 11月17日(金)
 職種
 ・Ⅲ類試験：事務系、技術系職種
 ・選考考查：特定の資格や免許、技能などを要する職種
 ※詳しくは受験案内をご覧ください
 受験資格
 ・Ⅲ類試験：平成8年4月2日から12年4月1日までに生まれた人
 ・選考考查：職種により異なります
 受験案内で確認してください
 出願期間 8月7日(月)～22日(火)
 ※電子申請は21日(月)まで
 出願方法 所定の出願用紙
 ※ぐんま電子申請受付システム (<http://www.shinsei.eg-front.jp/gunn>)

al/navi/index.html) から申し込み
 ます
 受験案内・出願用紙配布場所 県庁
 県民センター、県庁県税事務所、
 県東京事務所 (東京都千代田区平河
 町)、ぐんま総合情報センター「ぐ
 んまちゃん家」(東京都中央区銀座)、
 県人事委員会事務局
 その他 詳しくは、県ホームページ
 (<http://www.pref.gunma.jp/saiyou/>)
 をご覧ください
 問 県人事委員会事務局 (☎027・
 226・2745 ☎027・22
 1・6247)

県職員採用試験 (社会人経 験者)

第1次試験日 9月24日(日)
 第1次試験合格発表日 10月6日(金)
 第2次試験日 10月下旬
 第2次試験合格発表日 11月10日(金)
 第3次試験日 11月下旬
 最終合格発表日 12月8日(金)
 職種 事務系、技術系職種
 受験資格 昭和54年4月2日から63
 年4月1日までに生まれ、民間企業
 などで5年以上の職務経験がある人
 出願期間 8月7日(月)～22日(火)
 ※電子申請は21日(月)まで
 出願方法 所定の出願用紙
 ※ぐんま電子申請受付システム (<http://www.shinsei.eg-front.jp/gunn>
 al/navi/index.html) から申し込み
 ます
 試験案内・出願用紙配布場所 県庁
 県民センター、県庁県税事務所、
 県東京事務所 (東京都千代田区平河
 町)、ぐんま総合情報センター「ぐ
 んまちゃん家」(東京都中央区銀座)、
 県人事委員会事務局
 その他 詳しくは、県ホームページ
 (<http://www.pref.gunma.jp/saiyou/>)
 をご覧ください
 問 県人事委員会事務局 (☎027・
 226・2744 ☎027・22
 1・6247)

就学義務猶予免除者などの 中学校卒業程度認定試験

試験日 10月26日(木)
 合格発表日 12月4日(月)
 試験会場 県庁 (前橋市大手町)
 試験科目 国語、社会、数学、理科
 外国語 (英語)
 受験資格 次のいずれかに該当する人
 1 就学義務猶予免除者である人、
 または就学義務猶予免除者であった
 人で、30年3月31日までに満15歳以
 上になる人
 2 保護者が就学させる義務の猶予
 または免除を受けず、かつ30年3月
 31日までに満15歳に達する人で、そ
 の年度の終わりまでに中学校を卒業
 できないと見込まれることについて
 やむを得ない事由があると文部科学
 大臣が認められた人
 3 30年3月31日までに満16歳以上
 になる人 (1、4に掲げる人を除く)
 4 日本の国籍を持たない人で、30
 年3月31日までに満15歳以上になる人
 受験料 無料
 出願期間 8月21日(月)～9月8日(金)
 出願方法 所定の出願用紙
 出願用紙配布場所・問 県庁義務教
 育課 (☎027・226・4618
 ☎027・243・7759)

催し

森林学習講座「親子で楽し む森の工作教室」

期日 8月20日(日)
 時間 午前10時～正午
 会場 県緑化センター (邑楽町中野)
 内容 木の実や枝を使って、親子で
 工作します
 対象 小学生以下の人とその保護者
 定員 30人 (先着順)
 費用 無料
 申込期間 8月7日(月)～18日(金)

県産鶏卵消費拡大イベント 「たまごフェスタ」

期日 8月20日(日)
 時間 午前10時～午後2時
 会場 県庁 (前橋市大手町)
 内容 卵に関する講演、卵を使った
 スイーツや特殊卵の販売、卵の詰め
 放題・重量当て、「ぐんまちゃん」
 との写真撮影など
 ※卵かけご飯の早食い競争など、卵
 を食べられるイベントは実施しません
 入場料 無料
 問 県養鶏協会 (☎027・220・
 2371 ☎027・220・23
 72)



昨年度の作品

申し込み方法 電話
 問 県緑化センター (☎0276・
 88・7188、0276・89・
 0782)
 問 県緑化センター (☎0276・
 88・7188 ☎0276・89・
 0782)



—昨年のイベントの様子

県政の話題を写真で紹介
 2017 AUG 8
 特集 ググっとぐんま観光キャンペーン
 かお 県副知事 萩澤 滋さん
 県政の話題 歴史博物館グランドオープン
 8月10日(休)発売予定 定価360円(税込み) 販売場所：県庁県民センター、県内取扱書店
 問 県庁広報課 (☎027-226-2162 ☎027-243-3600)

はばたけ！
 ぐんまの子どもたち
 新番組 群馬テレビ 毎週土曜日 午前8時
 (再放送) 水曜日 午後0時30分
 子どもたちに対する学校や地域、団体の
 取り組みなどを紹介します。
 問 県庁生涯学習課 (☎027-226-4662 ☎027-224-8780)

ぐんま一番
 群馬テレビ 毎週金曜日 午後7時30分
 (再放送) 日曜日 午前9時30分
 群馬の宣伝部長「ぐんまちゃん」、宣伝部員のタイムマ
 シーン3号と女性部員が、群馬を全国に宣伝するために、
 地域の魅力を紹介します。
 8月11日/歩けばわかる？ 神流町、宿場旅情
 8月18日/前橋市 8月25日/アンコール 9月1日/嬭恋村
 問 県庁広報課 (☎027-226-2167 ☎027-243-3600)
 FM GUNMA
 ぐんま情報
 トッピング
 月～木曜日 午後5時50分

ザスパクサツ群馬試合情報

日程	開始時刻	対戦相手
8月11日(金)	午後6時	カタマール讃岐
8月20日(日)	午後6時	ツエーゲン金沢
8月26日(土)	午後7時	湘南ベルマーレ

会場 正田醤油スタジアム群馬 (前橋市敷島町)
 入場料 指定席=3千円 ※自由席は席種などにより異なります。詳しくはお問い合わせください
 前売り券販売場所 ペイシアワールドスポーツ西部モール店 (伊勢崎市宮子町)・前橋みなみモール店 (前橋市新堀町)、CAFE DI ESPRESSO 珈琲館前橋プラザ店 (前橋市本町) など
 問 ザスパクサツ群馬 ☎027-225-2350
 ☎027-225-2355 問 <http://www.thespa.co.jp/>

群馬ダイヤモンドペガサス試合情報

8月の日程	開始時刻	会場	対戦相手
8月11日(金)			新潟アルビレックスBC
8月12日(土)	午後1時	高崎市城南野球場	福井ミラクルエレファンツ
8月13日(日)			武蔵ヒートベアーズ
8月18日(金)	午後5時	伊勢崎市野球場	栃木ゴールデンブレーブス
8月19日(土)	午後1時		
8月21日(月)	午後6時	前橋市民球場	滋賀ユナイテッド
8月26日(土)			福島ホープス

入場料 全席自由 (当日券だけ)
 一般=1,500円、小・中学生=500円 ※小学生未満は無料
 問 群馬ダイヤモンドペガサス ☎027-386-6088
 ☎027-386-6083 問 <http://d-pegasus.com/>

群馬交響楽団夏休みコンサート
 期日 8月26日(土) 開演時刻 午後3時 (2時15分開演)
 会場 群馬音楽センター (高崎市高松町)
 内容 指揮：岩村力、案内人：TARAKO、パレエ：山本禮子
 パレエ団、曲目：オッフェンバック/喜歌劇「天国と地獄」序曲から、
 プラムス/ハンガリー舞曲 第5番など
 入場料 全席自由 一般=2,500円、高校生以下=1,500円、
 親子ペア (一般1枚、高校生以下1枚)=3,500円
 入場券販売場所 群馬音楽センター、チケットぴあ、群馬交響
 楽団事務局 (高崎市高松町) など
 問 群馬交響楽団事務局 ☎027-322-4316
 ☎027-322-4943 問 <http://www.gunkyo.com/>

チケットプレゼント 「ぐんま広報読者アンケート」の回答者の中から抽選で、ザスパクサツ群馬 (10月1日横浜FC戦)、群馬ダイヤモンドペガサス (今シーズ
 ンホームゲーム共通)、群馬交響楽団定期演奏会 (10月14日) のチケット (2枚組み) をそれぞれ5人にプレゼントします。詳しくは8ページをご覧ください

美術館・博物館 などの催し



近代美術館「こども十と な十夏の美術館」

期間 8月27日(日)まで
※月曜日(8月14日を除く) 休館
時間 午前10時〜午後4時(受け付けは3時30分まで)

会場 県立近代美術館(高崎市綿貫町)
内容 夏休み期間中の毎日、企画展示「日本美術のスズメ展」に関連したワークショップなどを実施します
費用 無料

申し込み方法 当日、直接会場にお越しください

☎027・346・5560
FAX 027・346・4064



「和ハンコ」を使ったオリジナル絵はがき

ぐんまこどもの国児童会館 夏休み特別企画「科学捜査 展 事件の鍵はそこにある！」

期間 8月27日(日)まで
時間 午前9時30分〜午後5時
会場 ぐんまこどもの国児童会館(太田市長手町)

内容 タブレットを利用した科学捜査体験や、指紋・DNA鑑定、画像解析などの科学捜査紹介、パネルなどによる県警察の活動紹介、太田警察署による指紋採取体験(12日(土)

19日(土)、警察音楽隊によるコンサート(19日)

費用 無料

申し込み方法 当日、直接会場にお越しください

その他

・科学捜査体験は時間制で定員、年齢制限などがあります

・期間中にプラネタリウム特別番組として「名探偵コナン」を上映します
※詳しくはお問い合わせください

☎0276・25・0055
FAX 0276・25・0059

ぐんまフラワーパーク 「フラワーアドベンチャー」*

期間 8月27日(日)まで
時間 午前9時〜午後5時(入園は4時30分まで)

会場 ぐんまフラワーパーク(前橋市柏倉町)

内容 植物をテーマにした子ども向けのお化け屋敷を楽しめます

入園料 一般1600円、中学生以下1100円

フリーダイヤル0120・1187・38
FAX 027・283・8389



「ショクダイオオコンニャク」のお化け

歴史博物館特別収蔵品展 「綺羅美耀 ―武士の時代の 名宝―」*

会期 8月31日(木)まで
※月曜日(8月14日を除く) 休館

時間 午前9時30分〜午後5時(入館は4時30分まで)

会場 県立歴史博物館(高崎市綿貫町)

内容 武士の時代を生きた人々の営みについて、国・県の重要文化財を中心に展示します。刀剣や甲冑、古文書、神仏に関する資料、藩主の画像、武家の教養の一端を示す絵画資料など

観覧料 一般1300円、大学・高校生150円、中学生以下1100円

☎027・346・5522
FAX 027・346・5534



「中啓扇面画」 妙安寺蔵

自然史博物館サイエンス・ サタデー「翼竜アンハング エラをつくらう」

日程 8月12日、19日、26日(いずれも土曜日)

時間 午後2時〜3時(受け付けは1時30分から)

会場 県立自然史博物館(富岡市上黒岩)

内容 翼竜と恐竜の体や生活の違いを詳しく学びます。また代表的な翼竜である「アンハングエラ」の形を模したグライダーを作製し、中庭で飛ばします

講師 当館職員、ボランティア
対象 小学生以上の人
※小学3年生以下は保護者の付き添いが必要

定員 各30人(先着順)

費用 無料

申し込み方法 当日、直接会場にお越しください

☎0274・60・1200
FAX 0274・60・1250



「アンハングエラ」形のグライダー

生涯学習センター「夏とく イベント」

期間 8月18日(金)〜20日(日)

時間 午前9時30分〜午後4時

会場 県生涯学習センター(前橋市文京町)

内容
○18日
・サイエンスマジックショー…さまざまな科学マジックを体験できます
・いろいろな物の温度を観察しよう…サーモグラフィーを使って物の温度をモニターで見ます
○19日(土)
・バードスタンド作りとカッコウのふしぎ…鳥の模型に色付けをします
・農業技術センターのお仕事…顕微鏡で植物を観察したり、植物のDNAを抽出したりします
○20日
・科学忍者隊「ひかレンジャー」とあそぼう…五つのブースを回ってスタンプを集めると景品がもらえます
・サイエンスショー…マイナス196度の世界を体験できます
○期間中、毎日
・実験コーナー…科学の原理を利用

ぐんまちゃん 群馬の魅力再発見! 26

「みなかみエコパーク」ユネスコ登録決定!

国際連合教育科学文化機関(ユネスコ)は6月14日、みなかみ町と新潟県の一部で構成する地域をエコパーク(生物圏保存地域)に登録することを決定しました。

エコパークは、自然の保護と利用の両立を目指して、豊かな自然と人の暮らしが続いていくための取り組みを積極的に行っている地域に登録するものです。

世界ではアマゾン熱帯雨林やハワイ諸島など120カ国672地域が登録されていて、国内のエコパークは、今回の登録で9地域となります。県内では志賀高原に続く2カ所目です。

これまで、利根川源流の貴重な自然を守り、農業や観光などの地域づくりに生かし、自然と人間社会の共存を目指してきた地元の人の活動が、世界的な基準で認められたこととなります。

これを機に、皆さんも自然と人間との共生について思いを巡らせながら、群馬の大自然を楽しんでみてはいかがでしょうか。

県庁広報課(☎027-897-2695 FAX 027-243-3600)



エコパークで環境学習をする子どもたち

館林美術館たてび☆びじゅ つ部「雷絵馬をつくらう」

期日 8月19日(土)

時間 午後1時30分〜3時30分

会場 県立館林美術館(館林市日向町)

内容 企画展示「カミナリとアート展」にちなみ雷絵馬を作ります。雷よけや災害よけ、「落ちないように」という意味合いから合格祈願など、

☎027・221・5000
FAX 027・220・1876

申し込み方法 当日、直接会場にお越しください
※事前の申し込みが必要なものもあります。詳しくはお問い合わせください



絵馬の作品例



イベント情報

※県観光情報誌「ぐぐっとぐんま (夏特集号)」に掲載されている主なイベントを紹介します。
詳しくはお問い合わせください
※内容が変更になることがありますので、お出掛けの際はご確認ください

名称	日程・時間	会場	内容	費用	問い合わせ先
尾瀬岩鞍ゆり園 「ファイナルシーズン」	8月20日(日)まで 午前8時30分～ 午後5時	尾瀬岩鞍ゆり園 (片品村土出)	広大なゲレンデに約300万輪のユリが咲き誇ります。ストライダーや釣り体験、ノルディックウォーキングなども楽しめます	一般=1,100円、 小学生=350円、 小学生未満=無料	尾瀬岩鞍ゆり園 ☎0278-58-7131 FAX0278-58-7385
大日向の火とぼし	8月14日(月)、 15日(火) 午後6時頃から	大日向橋 (南牧村大日向)	振り回される炎の輪が幻想的な、県内最大級の火祭り。武田勢を助け勝利した喜びを「火祭り」として伝えたもので、400年以上の歴史があります	無料	南牧村情報観光課 ☎0274-87-2011 FAX0274-87-3628
千代田の祭 川せがき	8月18日(金) 午後6時～9時	千代田町赤岩地 先利根川河畔	140年以上の歴史と伝統がある祭り。灯笼流し(川せがき)の他、打ち上げ花火や民踊流しなどがあります	無料	千代田町経済課 ☎0276-86-2111 FAX0276-86-4361

おたより コーナー

クロスワードパズルへの応募
はがき・メールを紹介します



◆みなかみ町が6月にユネスコエコパークになりました。群馬県の自然豊かな環境が認められ、本当にうれしく思います。

群馬県には他県の人から知らない魅力がたくさんあります。温泉や料理、自然、子どもが遊べる所など、もっと多くの人に知ってもらいたいです。(太田市 30歳)

◆私の父は、仕事の合間を縫って家族を旅行に連れて行ってくださいました。そのおかげで、私も同じように、県内を中心に家族で出掛けるようになりました。

「近くても癒やされる所はたくさんあるじゃないか!!」と感じる今日この頃です。

(渋川市 49歳)

※掲載された人には、ぐんまちゃんのおぬいぐるみをプレゼントします

「ぐんま広報」読者アンケート!

「ぐんま広報」についてのアンケートにご協力ください。回答していただいた人の中から抽選で「ぐんまちゃんグッズセット」や「県有施設の無料招待券(2枚組み)」などを差し上げます。

アンケート項目

- 紙面構成・内容は分かりやすいですか?
1. 分かりやすい 2. おおむね分かりやすい 3. 少し分かりにくい (具体的に:) 4. とても分かりにくい (具体的に:)
- 紙面レイアウト、デザイン、配色、文字の大きさなどは読みやすいですか?
1. 読みやすい 2. おおむね読みやすい 3. 少し読みにくい (具体的に:) 4. とても読みにくい (具体的に:)
- 「ぐんま広報」は、毎月第1日曜日に新聞折り込みでお届けしている他、次の場所で配布しています。普段「ぐんま広報」をどこで手に入れていますか?
1. 新聞折り込み 2. 県庁県民センター、県行政課事務所 3. 市役所・町村役場
4. 銀行、農協 5. スーパーマーケット、コンビニエンスストア 6. その他()
- 「ぐんま広報」に対する満足度を100点満点で表すと何点ですか?
()点
- 電子書籍版「ぐんま広報」を、パソコンやスマートフォン、タブレットで読むことをご存じですか? また実際に読んだことがありますか? (複数選択可)
1. パソコンで読んだことがある 2. スマートフォン、タブレットで読んだことがある
3. 知っていたが、読んだことはない 4. 初めて知った
- その他(今月の「ぐんま広報」へのご意見・ご感想、よく読むコーナー、取り上げてほしいテーマなど)

応募方法 はがき、Eメールまたは「ぐんま電子申請受付システム」。①～⑥アンケートの各項目の回答 ⑦郵便番号 ⑧住所 ⑨氏名(ふりがな) ⑩年齢 ⑪希望の賞品名を書いてください (Eメールは件名に「ぐんま広報8月号読者アンケート」と記入してください)

応募先
・はがき 〒371-8570 群馬県庁広報課「読者アンケート」係
・Eメール dokusya@pref.gunma.lg.jp
・電子申請 <https://www.shinsei.elg-front.jp/gunma/uketsuke/dform.do?acs=H29dokusya8>



(スマートフォン用ホームページのURLは上図から読み取れます)
応募期限 8月16日(水)消印有効
※Eメール、電子申請は16日送信分まで
賞品 次の中から希望のものを明記してください

ぐんまちゃんグッズセット、近代美術館、館林美術館、歴史博物館、自然史博物館、土屋文明記念文学館、日本絹の里、ぐんまフラワーパーク、ぐんま天文台、ぐんま昆虫の森、ザスパクサツ群馬(10月1日横浜FC戦)、群馬ダイヤモンドベガサス、群馬交響楽団定期演奏会(10月14日)
※当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます

編集室だより

古墳といえば関西地方のイメージでしたが、群馬にも大型の前方後円墳がたくさん造られていたことを知りとても驚きました。

幼い頃は上毛かるたの「し」の札の意味もよく理解しないまま覚えていましたが、今になって「このことを言っていたんだな」と納得しました。

取材した県立歴史博物館では、観音山古墳から出土した埴輪を間近で見ることができ、その迫りに圧倒されます。

夏休みなどを利用して、博物館や古墳に出掛けてみてはいかがでしょうか。(小柏)